



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2015.6月号

寄贈品コーナー 国際光年関連展示

国際光年記念展示

宇宙からの光

会期：6月20日（土）～7月14日（火）



国際
光年
2015

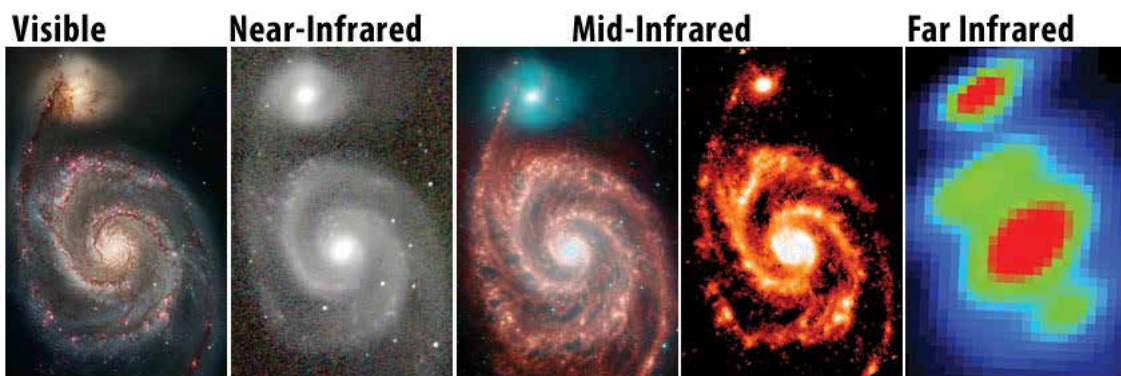
宇宙
からの
光

YAU

国際連合とユネスコによって今年2015年は国際光年（ひかりねん）と定められています。光は私たちの身の回りにあふれています。最も身近なのは照明でしょう。昨年には青色LED発明の功績で日本人3名がノーベル物理学賞を受賞しました。最近では、インターネットなど通信の世界

でもさかんに光が利用されています。そしてもちろん、晴れた日の夜空に見えるのは星の光です。宇宙はまっくらなイメージが強いかもしれませんが、実は光にあふれているのです。国際光年2015は、これら様々な光や光技術について正しく理解し、親しんでもらうことを目的としています。

そんな光には様々な種類があります。私たちが普段、光として目にする可視光以外にも、携帯電話やスマートフォンで使われる電波、テレビのリモコンで使われる赤外線、お肌の天敵・紫外線などなど…これらすべて“光（電磁波）”なのです。そして宇宙からもそれらの光がやってきています。それぞれ光を発する原理が異なるため、電波や赤外線などで宇宙を多面的に調べることで、可視光だけではわからない宇宙の姿を知ることができます。寄贈品コーナーでは、光の種類や性質、様々な光で見た宇宙の知られざる姿を、実験装置や身近な電気器具、最新の観測画像などで分かりやすく紹介します。



Hubble Space Telescope
2005 NASA, ESA, STSCI/AURA

2MASS
UMass/IPAC-Caltech

Spitzer Space Telescope
NASA/JPL-Caltech/U of Ariz./DSS

ESA/ISO, CAM,
M. Sauvage et al.

IRAS

様々な光で見た M51 銀河（左から可視光線、近赤外線、中間赤外線、同左、遠赤外線）

博物館こどもフェスタ 2015 盛況のうちに閉幕

5月6日(水)のゴールデンウィーク最終日、今年で10回目を迎えた「こどもフェスタ 2015」が開催されました。天候にも恵まれ、1823名もの方にご参加をいただきました。誠にありがとうございました。サークル会員の方々や市民の皆さんのご協力で、おかげさまで今年も気軽に楽しめる様々な企画が並び、家族や友達同士でイベントを堪能する光景があちこちで見られました。その一部をご紹介します。



古代生活体験「火起こし」



たいこ体験コーナー



水ロケットを飛ばそう

御礼! 春特別展 天変地異 平塚周辺の自然災害

好評のうちに無事終了しました



展示解説(3月21日)

地質・天文・考古・民俗・歴史の博物館分野横断で地域の災害をとらえなおす、本特別展。身近な防災に関係する展示であるだけに来館者の方々の関心は高く、記念講演会、シンポジウムも満席で、展示解説も熱心に聞き入り、質問をされる方も大勢いらっしゃいました。

なお、本特別展の展示図録(頒価1000円)、多くの方が足を止めて見入っていた「平塚周辺の地盤図」(頒価300円)ともにまだ在庫がございます。展示をご覧いただけなかった方はぜひ、これらをお手に取って、地域の防災について考えていただければ幸いです。



記念講演会「歴史に学ぶ防災論」(3月28日)



野外見学会「巡って学ぶ自然災害と微地形」(4月11日)



天変地異シンポジウム「平塚周辺の自然災害を考える」(4月19日)

博物館資料のくん蒸作業のため休館します 休館期間：6月8日(月)～6月19日(金)

博物館は地域のアルバムともいえます。博物館所蔵の資料は、地域の記憶を伝え、地域のこれからを考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、毎年「くん蒸」という作業を行なっています。資料に対しては影響の少ない薬剤によって、殺虫殺菌処理をするものです。

これにともない、6月8日(月)から19日(金)の期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話やメールでのお問い合わせには応じることができます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

【プラネタリウム番組】太陽と星の動き

投影日：6/20-7/12 までの土日曜日 ※土曜日の11時の回を除く

太陽や月が東から昇って西に沈んでいくように、星たちも動いています。ところが、夜空を見上げて星が動くようすはなかなか分かりません。それに星の動きは、太陽や月とちょっとちがいます。北の空の星の動き方を見ると…なにかを中心に回っているように見えますね？いったい星はどのような動き方をしているのでしょうか？

一般投影「太陽と星の動き」では、分かりにくい星の動きをプラネタリウムの機能を使って分かりやすくご紹介します。学校で習ったお友だちは思い出しながら、まだ習っていないお友だちは一足早く、星の動きを体験してみましょう。小学校や中学校で習ったのにすっかり忘れてしまったという大人のみなさんも、ぜひ復習してみませんか？



北の空の星の動き

今年も開催中！ 親子ほしぞらタイム

投影日：6月20日(土)～7月11日(土)の土曜日 時間：午前11時

ぜひ多くのお子さんにプラネタリウムを見てほしい！お母さんお父さんにも一緒に楽しんでほしい！という想いから、小学生以下のお子さんと一緒に幼児向け投影をご覧になるお母さんのお父さんの観覧料が無料になる「親子ほしぞらタイム」を昨年からはじめました。幼児向け投影では、お子さんが「泣いてしまうかも…」「さわがしくするかも…」という心配はいりません。

今年度の幼児向け番組は「だれがおひさまかくしたの?」。太陽が隠されてしまう「日食」を見た動物たちが、その謎を追うストーリーです。ぜひ家族皆さんでお楽しみください！

※幼児向け番組の投影は8月以降も第2・第4土曜日11時の回に行います。



古代生活実験室 とにかくやってみよう！

古代体験サークル「古代生活実験室」が17年以上にわたる活動で培った技術を紹介する夏の特別展
体験学習参加者の先行募集を開始します！

参加申し込みは「往復はがき」に行事名、住所、氏名、電話番号を記入して博物館までお送りください。応募多数の場合は抽選になります。会場はいずれも博物館です。

作って奏でる弥生の土笛

弥生時代の遺跡で出土事例のある、やきものの笛を作り、太古の音色を体験します。

開催日：7月19日(日) 製作 8月23日(日) 焼成、演奏

時間：各10:00～16:00

対象：小学4年生以上(両日とも参加できる方)

参加費：無料 定員：15名

締切：7月9日(木) 当日消印有効

舞きりで火を起こそう

舞きりを製作し、実際に火を起こします。

開催日：7月26日(日)

時間：10:00～16:00

対象：小学4年生～中学生

参加費：500円(材料代) 定員：15名

締切：7月16日(木) 当日消印有効

弓矢を作ろう

「弓矢」を作り、縄文時代当時の最新技術を体験します。

開催日：8月2日(日)

時間：10:00～16:00

対象：小学4年生～中学生

参加費：無料 定員：15名

締切：7月23日(木) 当日消印有効

ドングリを食べる

縄文時代の貴重な食料「ドングリ」をクッキー状に作り、現代のクッキーと食べ比べます。

開催日：9月6日(日)

時間：10:00～16:00

対象：小学4年生～中学生

参加費：無料 定員：15名

締切：8月27日(木) 当日消印有効

備考：食品のアレルギーにはご注意ください

Calendar table for June (6月) with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '地質調査会' and '天文連続講座「宇宙の光」'.

情報コーナー「わが街の防災」(7/4)

Calendar table for July (7月) with columns for date, day of the week, event name, and location. Includes events like '星を見る会' and '天文連続講座「宇宙の光」'.

情報コーナー「わが街の防災」(6/7)
情報コーナー「わが街の防災」(6/20)
情報コーナー「わが街の防災」(7/16)
情報コーナー「わが街の防災」(7/18)
情報コーナー「わが街の防災」(7/30)

☆: プラネタリウム投影日 ○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

【プラネタリウム】定員: 70人 観覧料: 200円 (18歳未満・65歳以上無料)

☆プラネタリウム一般向け番組「消えた星座たち」

投影日: ~6月7日(日)までの土・日曜日

時間: 午前11時、午後2時 ※土曜日の11時の回を除く

☆プラネタリウム一般向け番組「太陽と星の動き」

投影日: 6月20日(土)~7月12日(日)の土・日曜日

時間: 午前11時、午後2時 ※土曜日の11時の回を除く

☆プラネタリウム幼児向け投影「だれがおひさまかくしたの?」

投影日: 6月20日(土)~7月11日(土)の土曜日 時間: 午前11時

親子ほしぞらタイムを実施中! 詳しくは3ページ参照。

☆星空と音楽の夕べ

投影日: 6月21日(日) 時間: 午後4時

内容: クラシック音楽を聞きながら美しい星空を鑑賞します。

曲目はバッハの無伴奏チェロ組曲などを予定。

☆館長の星空解説「いつもの星空」

投影日: 6月27日(土) 時間: 午後3時30分

内容: 夏の星空案内と二重星にからめたよもやま話です。

【自由参加の行事】

◎天文連続講座「宇宙からの光」 場所: 講堂

第3回 6月6日(土) 午後3時30分~午後5時 「赤外線・電波で見る宇宙」

第4回 6月20日(土) 午後3時30分~午後5時 「紫外線・X線・ガンマ線で見る宇宙」

◎天文連続講座「時を知る」 場所: 講堂

第2回 6月7日(日) 午後3時30分~午後5時 「標準時とうろす秒」

第3回 6月28日(日) 午後3時30分~午後5時 「宇宙での時間の意味」

◎ろばたばなし 場所: 相模の家

内容: 民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時: 6月21日(日) (1)午後1時20分 (2)午後3時

◎星を見る会「金星と木星の大接近を見よう」

内容: 金星と木星が見かけ上、西の空で大接近する様子を肉眼や望遠鏡で観望します。

日時: 7月1日(水) 午後7時~午後8時30分 場所: 科学教室・屋上

あなたと博物館 43巻3号 通算462号 発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

ホームページ http://www.hirahaku.jp/